

# かすかべ KASUKABE 議会だより

2017(平成29)年2月1日発行  
発行・埼玉県春日部市議会  
編集・広報広聴委員会  
<http://www.kasukabe-shigikai.jp/>

## 第46号

謹んで新春のおよろこびを申し上げます  
春日部市議会議員一同



平成28年度 春日部市議会議会報告会

議席番号順	議員	副議長	議長
中川 朗	武間 幹	蛭田 靖	小久保 博
柴島 寛	小河井 文	山崎 美	荒木 洋
鈴木 圭	矢野 章	海老原 光	古沢 耕
吉澤 英	滝澤 一	岩谷 丸	鬼木 尾
並木 浩	今尾 敏	松本 安	井上 英
金子 進	佐藤 一	大野 武	卯月 勝
坂巻 義	斉藤 日	水藤 友	石沼 和
栗原 信	栗原 幸	栗原 一	栗原 一



平成29年1月1日現在  
人回 236,466  
男 117,570  
女 118,896  
世帯数 103,552

### 主な内容

主な議案の紹介…………… 2～3 ページ  
審議結果…………… 4 ページ  
一般質問…………… 5～14 ページ  
閉会中の委員会活動…………… 15 ページ  
傍聴して一言…………… 16 ページ

# 春日部市立中央図書館の 指定管理者の指定を可決

## 国民健康保険条例の一部改正を可決 在宅重度心身障害者手当支給条例の一部改正を可決

### 中央図書館の 指定管理者を指定

平成29年4月1日から春日部市立中央図書館に指定管理者制度を導入するため、指定管理者を指定するものです。

選定には、指定管理者候補者選定等委員会において、春日部市立中央図書館指定管理者募集要項に基づき申請のあった2団体からのプレゼンテーションを実施するなど、図書館を管理運営していく上で基本方針や管理執行体制、サービスを向上させるための方策、管理に当たっての費用など、事業計画の内容や事業提案を審査しています。

その結果、総合評価で株式会社図書館流通センターが選定され、この団体を指定管理者として指定するために、地方自治法第244条の2第6

項の規定により提案されたものです。なお、指定する期間は、平成29年4月1日から平成32年3月31日までの3年間とするものです。

### 討論

【賛成多数で原案可決】

市が直営で維持管理し、運営していくことが必要のため反対（日本共産党）

文部科学省では、公立図書館は事業の継続性、安定性の下にサービスを計画し、適切な図書館評価を行い運営することが求められるとしており、日本図書館協会では、地方公共団体が直接運営することが基本で、図書館の管理を他の者に行わせることは望ましくないと表明しています。

指定管理は、市立図書館の貴重な取り組みの継続性を後退させ、司書職員の働く場を奪い、多数の市民の個人情報

が流出する心配もあります。また、利用無料の原則から人件費を抑え、官製ワーキングプアを生み出します。

さらに、図書館協議会で十分協議した形跡もありません。

公立図書館では、公正で安定した管理運営を行い、サービスを維持向上させていくことが地方自治体の責務であり、自らが直営で維持管理し、運営していくことが必要です。

民間業者に委託することなど、とても認められないことから反対します。

豊富な経験と実績から一層の市民サービスの向上が期待できるため賛成（新政の会）

指定管理者候補者に選定された株式会社図書館流通センターは、図書館運営において多くの公立図書館の指定管理実績を有しており、豊富な経験と実績により、多様な市民ニーズに対応可能な体制を整

備していると伺っています。

また、提案のありました読書通帳の導入や、図書館を使った調べる学習コンクールの実施など、豊富な経験と実績によるノウハウを生かした図書館運営がなされ、一層の市民サービスの向上が期待できるものと考えます。

さらに、中央図書館をはじめ、本市の図書館3館が指定管理者制度となることで、図書館司書が3館を指導監督するとともに、市内小中学校への図書館支援を実施することができることから、児童生徒の本への興味や学力の向上が期待できるものと考えます。

これらのことから、良好な市民サービスを継続的に提供できるように厳正に指導監督することを要望します。

### 国民健康保険税 条例を一部改正

この議案は、国民健康保険税の基礎課税額等の限度額の見直し等に伴い課税額の規定等を改正するものです。課税限度額については、基礎課税額52万円を54万円に、後期高齢者支援金等課税額17万円を19万円にそれぞれ改め、合わ

せて4万円の改正となるもので、平成28年3月31日の地方税法施行令で規定されている課税限度額とするものです。

さらに、軽減措置により減額した後の課税限度額についても、改正後の額と同額に改め、平成29年4月1日から施行するものです。

また、国民健康保険税に係る減免申請では、個人番号の記載を求めないことの改正を行い、平成28年3月31日公布の所得税法等の一部改正の関係では、特例適用利子等および特例適用配当等に係る国民健康保険税の課税の特例を定め、平成29年1月1日から施行するものです。

### 討論

【賛成多数で原案可決】

国庫負担金と市の一般会計からの繰り入れを増額することを求め反対（日本共産党）

国民健康保険税課税限度額は、3年連続で引き上げられ、12万円もの増額となります。この影響を受ける世帯は、710世帯で、総額2700万円の増税となります。

夫婦と子ども2人の4人世帯で、年収約840万円以上が対象になりますが、決して

高額所得者とは言えず、教育費や住宅ローンなどのために生活が楽だとは言えません。

値上げの理由に低所得者層の負担軽減を挙げていますが、今回の改正で軽減されてはいません。加入者に大きな負担となっているそもそもの原因は、国庫負担金を国が年々削減してきたことです。市は国に対して、国庫負担金の増額を強く求めるべきです。

また、一般会計からの繰り入れを増額し、負担を軽減し、広域化後も一般会計からの繰り入れを行い、少なくとも増税とならないようにすべきである点を指摘し反対します。

### 能力に応じた 税負担は公平と考え 賛成（新政の会）

今回の条例の一部改正は、国民健康保険税の基礎課税額等の見直し等に伴い、課税額の規定等を改正するものです。課税限度額の改正は、国民健康保険税の基礎課税額等を平成28年3月31日付で改正された地方税法施行令で規定されている課税限度額とするもので、国民健康保険税を負担能力にに応じて負担いただくことは、公平な税負担に沿うものと考えます。

また、特例適用利子等および特例適用配当等に係る国民健康保険税の課税の特例における規定については、国の税制改正に関連する法律改正に伴い調整を図るものであり、税法上の観点から適切な改正と考えます。

今後においても、財政健全化の観点から自主財源である国民健康保険税の確保と、医療費の適正化などの歳出の抑制に努めることを強く要望し賛成します。

### 在宅重度心身 障害者手当支給 条例を一部改正

埼玉県障害者生活支援事業補助金交付要綱の一部が改正され、平成29年4月1日から施行されることに伴い、本市の条例も支給対象者を見直すものです。

【賛成多数で原案可決】

## 討 論

手当ての増額や対象の拡大などの充実、改善を強く求め反対（日本共産党）

県要綱の見直しに伴い市も做うというのですが、この改正により児童福祉法に規定される3つの施設の入所児

は、手当てが支給されなくなります。本市では3名のお子さんが支給されません。

もともと在宅の方への手当てなので、施設入所者は対象にすべきではないという市の判断ですが、保護者がいないなど、在宅を選択できない子どもが対象です。影響額はわずか15万円で、県の補助が無くなってもその分を市が負担して支給すべきです。手当て

の増額や対象の拡大など、障がいがあっても人として大切にされるよう充実、改善を強く求め反対します。

手当て支給の目的に照らし  
条例改正は適正と考え  
賛成（新政の会）

在宅重度心身障害者手当の支給は、埼玉県の補助を受けて実施しており、今回埼玉県が支給制限に係る対象者を見直し、児童福祉法に規定する各種児童施設の入所者を支給制限したことから、市の条例も見直すものと理解していま

す。この手当は、在宅の重度心身障害者に対し手当を支給することにより、障がい者の生活の向上と福祉の増進を図ることを目的とする手当てであり、このことに照らし合わせても、県の要綱改正に合わ

せた条例改正は適正であると考えます。

今後も引き続き障がいのあ

### 議員提出議案

#### 地域防災力の向上と 災害に強い防災拠点の 整備を求める意見書

東日本大震災、熊本地震をはじめ、土砂災害、大水害等各地で想定を超える大規模な自然災害が発生し、甚大な被害が相次いでいます。本年においても、4月の熊本地震のみならず、8月以降の複数の台風により、特に北海道や東北地方を中心に、多くの人命が失われ、甚大な被害に見舞われました。また、10月には鳥取でも震度6弱の地震が発生しています。迅速な復旧・復興とともに、安全・安心な国づくりに資する防災・減災対策は喫緊の課題です。

よって政府においては、地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を図るため、以下の事項について取り組むことを強く求めます。

- 被災者支援システムの全自治体への完備・普及や学校区単位での自主防災コミュニティ

ティの組織化や訓練の実施等

地域防災力の向上を図ること

2 大規模水害から住民の命と暮らしを守るための自治体の枠を超えた流域ごとのタイムラインの作成や避難行動に直結するハザードマップの作成、適切な避難勧告・指示発令のための体制構築を図ること。

3 災害に強い防災拠点の整備として、スマートフォン等で家族の安否や緊急連絡を得られるようにするための公衆無線LANの設置や災害時におけるトイレ機能確保のためのマンホールトイレの整備を促進すること。

4 子どもや女性、高齢者や障がい者が、避難所生活でつらい思いをすることがないよう避難所の環境整備や防犯体制を強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年12月16日  
春日部市議会

- 衆議院議長 様
- 参議院議長 様
- 内閣総理大臣 様
- 総務大臣 様
- 国土交通大臣 様
- 防災担当大臣 様

【全員一致で原案可決】

# 12月定例会 審議結果

## 市長提出議案

(○:賛成 ×:反対 欠:欠席)

議案番号	市長提出議案名 ( )は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 の 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 主 義 党	民 進 党	無 所 属
議案第 88 号	市立図書館運営審議会条例の制定 (教育環境)	原案可決	○	○	○	×	×	○	○
議案第 89 号	職員の給与に関する条例の一部改正 (総務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 90 号	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正 (総務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 91 号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 (総務)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 92 号	特別職の給与に関する条例及び教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部改正 (総務)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 93 号	税条例等の一部改正 (総務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 94 号	手数料条例の一部改正 (建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 95 号	介護保険条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 96 号	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 97 号	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 98 号	在宅重度心身障害者手当支給条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 99 号	環境センター条例の一部改正 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第100号	国民健康保険税条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第101号	消防本部及び消防署の位置並びに名称及び管轄区域に関する条例の一部改正 (総務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第102号	火災予防条例の一部改正 (総務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第103号	埼玉県都市競艇組合規約の変更 (総務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第104号	財産の取得(情報系システムセキュリティ強化対策業務機器一式) (総務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第105号	損害賠償の額を定める (建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第106号	指定管理者の指定(市立中央図書館) (教育環境)	原案可決	○	○	○	×	×	○	○
議案第107号	平成28年度一般会計補正予算(第3号) (各委員会)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第108号	平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第109号	平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第110号	平成28年度介護保険特別会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第111号	平成28年度市立看護専門学校特別会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第112号	平成28年度水道事業会計補正予算(第1号) (建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第113号	平成28年度病院事業会計補正予算(第1号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第114号	平成28年度下水道事業会計補正予算(第1号) (建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第115号	公平委員会委員の選任につき同意を求める[黒川 エツ子氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○ <sup>5</sup> <sub>1</sub>	○	○	○
議案第116号	教育委員会委員の選任につき同意を求める[金森 良泰氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○ <sup>5</sup> <sub>1</sub>	○	○	○

## 請 願

(○:賛成 ×:反対)

請願番号	請 願 名 ( )は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 の 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 主 義 党	民 進 党	無 所 属
請願第 4 号	芝のサッカースタジアムの創設を求める請願 (教育環境)	採 択	○	○	○	○	○	○	○
請願第 5 号	春日部市新庁舎を春日部駅東口地区に求める請願 (総務)	継続審査	△	△	△	△	△	△	△

## 議員提出議案

(○:賛成 ×:反対 -:退席)

議案番号	議員提出議案名 ( )は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 の 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 主 義 党	民 進 党	無 所 属
議第 17 号議案	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 18 号議案	地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 19 号議案	派遣された南スーダンの自衛隊撤退を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×	×
議第 20 号議案	後期高齢者医療制度での「特例軽減」廃止の中止を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×	×

# 一般質問

## 市民の声を市政に

議長は職責上（議事整理権）、監査委員は申し合わせにより、一般質問を行っていません。

（文責は、各質問者）

### 一般質問に29人が登壇

#### 自転車の安全運転と歩行者の安全確認について



小久保博史  
議員

物理的に自転車と歩行者を分離できない場所というのも多くあると思います。例えば春日部駅の西口・東口をつなぐ地下道が通っています。この地下道についてはスロープの傾斜がかなりきつく、高齢の方々などは自転車の押し歩きに非常に大変な思いをされています。

歩行者と自転車を分けて出入りをするため、2カ所の入り口を作ったのかもしれませんが、現実的には自転車も歩行者もスロープ側を多数利用しており、もしも、自転車を押して歩いていて人が倒れて落ちたりしたら、歩行者も危険にさらされます。

#### ○建設部長

富士見町の地下道のスロープの傾斜を立体横断施設技術基準による緩やかな角度に整

備するには、スロープの延長を西口側で約21メートル、東口側では約22メートル延ばす必要があります。

この延長でスロープを整備する場合、西口側の地下道脇の市道は、幅員が3・6メートルと狭くなる道路延長が、現在の19メートルから40メートルとなり、交通の安全性に問題が生じます。また、修繕的な工事で対応できないことから、多額の費用が必要となります。

これらのことから、緩やかなスロープにすることは難しいと考えています。

#### 石川市長の議会に対する認識と対応を問う



松本 浩一  
議員

9月定例会で、私が日本共産党市議団を代表して行った平成27年度一般会計決算の討論の中で、市長は「長い。できの悪い討論だ。今後は共産党への対応は考える。」と不規則発言を行いました。このことについては、議長が休憩時に注意をしていました。審

議をお願いしている議員に対して議場で不規則発言を行ったこと、言ってはならない言葉を使ったことを反省しているのでしょうか。また、11月11日に市長は、日本共産党の「平成29年度予算要求書」を無言で受け取り、あいさつもせず退席しました。昨年までも、あいさつもなし、市民団体からも要望を直接聞き、写真撮影もしていました。二元代表制の基で、議員は、市民から直接選挙で選ばれた市民の代表です。日本共産党市議団に対する市長の行為は、市民への差別であると思いますが、市長の考えを伺います。

#### ○市長

議場内では議長に議事整理権等がありますので、これまでどおり議長の議事運営に従ってまいります。議長の申し出に関しては真摯に受け止めています。また、要望書の受領は前例踏襲をせず、新たな意思決定をしました。日本共産党からの要望書は他党派とは異なり、特定政党の市委員会との連名で、政治的色彩が強いと判断したものです。

#### このほか

○庄和北部地域と武里南部地域の「学校再編」について

## 子どもの貧困対策の 取り組みについて



鬼丸 裕史  
議員

未来を担う子どもの将来が、その生まれ育った環境によって左右されてしまうようなことがあってはならないと考えます。子どもの貧困対策は、「経済的支援」だけではなく、「教育の支援」「生活の支援」「教育の支援」「生活の支援」「保護者に対する就労の支援」など多くの面からの総合的な支援が必要だと考えますので、以下を伺います。

①これまでの国の取り組みに、本市がどのような考え方で子どもの貧困対策を行ってきたのか②ひとり親家庭の現状と把握について③病院での窓口払いを廃止した場合のメリット・デメリットというものは何かあるのか④窓口払いの廃止に向けた取り組みを進めることについて

### ○子育て支援担当部長

①経済的に厳しい状況にあると言われるひとり親家庭への支援策を着実に進める考えで対応しています。②本市の

ひとり親世帯は、平成28年11月1日現在、3878世帯でアンケート調査などからは依然厳しい経済状況にあると認識しています。③家計の収入の波の有無に関わらず、必要な医療を受ける環境が整備される一方で、高額療養費の算定に世帯合算が考慮されなくなるなどが挙げられます。④関係機関と協議を進めた上で、課題の解決に向けた検証を図っていきます。

### このほか

○平成29年度当初予算編成  
○春日部市商工振興センターと中心市街地の公共施設



子供の未来は日本の未来  
子供の未来応援国民運動のシンボルマーク

## 小学校入学前の交通安全 指導強化について



矢島 章好  
議員

公益財団法人交通事故総合分析センターがこのほど発行した交通事故分析レポートでは、歩行中の交通事故の死者数は、7歳児に大きなピークがあり、成人の2・5倍、高齢者の2倍と際立って大きな数だったとの結果を明らかにしています。このことから、小学校に入学するまでに一人でも安全に行動できるように、これまで以上にしっかりと準備をしておく必要があります。

また、このころの子どもは、頭で理解できていても、それを行動につなげることは難しいため、繰り返し指導する必要がありますと考えます。小学校入学前の交通安全指導強化について、市の考えを伺います。

### ○市民生活部長

幼児に対する交通安全の取り組みでは、幼稚園などからの依頼に応じて、信号機や標識を見せながら基本的な交通ルールとマナーを教えており、

安全に道路を通行できるように実技を通して横断歩道や踏切の渡り方を教えるなどの交通安全教室を実施しています。

今後のさらなる取り組みの強化では、交通安全教室を行っていない市内幼稚園などに教室の開催を働きかけます。

また、警察署や交通安全関係団体と連携し、保護者をはじめとする幅広い年代の方々に交通安全を呼び掛けます。

### このほか

○地域とともにある学校について

○学校施設における非構造部材の耐震化について

## 母と子どもを守る 産前・産後ケアと ネウボラについて



荒木 洋美  
議員

時代と共に家庭や地域の在り方が変化する中で、妊娠、出産、子育てと切れ目なく親を支える仕組みが極めて大切になってきました。その意味からも子育て世代包括支援センターを核とした産前・産後ケアは重要です。また、増え続ける児童虐待対策において

も、一人一人の状況を把握し、寄り添う「春日部版ネウボラ」には大きな役割が期待されます。そこで、安心して妊娠、出産、子育て支援ができる子育て世代包括支援センターの設置を要望しますが、市の考えを伺います。

○健康保険部長  
子育て世代包括支援センターは、ワンストップで切れ目の無い支援を行う拠点に位置付けられています。国では、

おおむね平成32年度末までに全国展開を目指すとしており、本市でも平成28年3月に策定した「春日部市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の施策の一つである「妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援」の個別事業として設置を掲げ、庁内関係部署において検討を開始したところです。

### ○市長

子育て世代包括支援センターにつきましても、重要な機能であると認識しており、設置については、できるだけ早期に実現できるように検討してまいります。

このほか

○乳がんの早期発見・早期治療のための対策について

○高次脳機能障害について

子どもの貧困問題  
(学校保健の健康  
診断等)について



蛭間 靖造  
議員

子どもの貧困対策に関わる法律にある、「子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されることのないように、貧困の状況にある子どもが健やかに育成される環境を整備し、教育の機会均等を図るための基本理念」に基づき、質問をします。

6人に1人の子どもが相対的貧困状態のなかで、貧困の影響をともに受けるのが、子どもたちの身体の発達状態です。そこで、以下伺います。

- ①子どもの健康維持のための学校の取り組み
- ②学校の健康診断で、要治療と診断された児童生徒の数
- ③要治療と診断された児童生徒の医療機関への受診
- ④受診率を上げるための学校の取り組み

○学務指導担当部長

①9年間にわたる定期健康診断の結果を記録しています。また、保護者からの保健調査

ユニバーサルマナー  
検定について



武 幹也  
議員

票提出だけでなく、子どもに近い学級担任が手洗いなどの日常的な指導も行っています。

- ②平成27年度の全生徒数の割合で、内科では小・中学校とも5%未満。歯科では小学校26%、中学校16%。眼科では小学校22%、中学校32%です。
- ③平成27年度の歯科の処置率では、小学校86・1%、中学校75・2%となっています。
- ④必要に応じて健康診断結果を複数回配布するほか、個別面談の際や電話連絡などでも受診を勧めています。また、学校医などとの連携で保護者向けの講話を実施しています。

平成28年4月から、「障害者差別解消法」がスタートしています。本市で行ったアンケートでは、3割を超える方々から、「さまざまな場面で差別を感じる」と回答がありました。この結果も踏まえ、職員は率先して市民の模範となる

より喜ばれる  
敬老会について



井上 英治  
議員

75歳以上を対象にした敬老会は、毎年9月に行われています。より多くの方に参加していただきたく、当日のみ有効の「春バスフリーパス1日券」を発行し、参加しやすい環境づくりを提案するところですが、平成26年にはふじちゃんポイントの表記で、今年は記念品の紅白まんじゅうで参加者から不満が寄せられました。来年はこのようなことがない敬老会にしてみようために以下を伺います。

- ①参加見込み数の立て方と紅白まんじゅう引換券の発行枚数
- ②協賛品の評価や工夫
- ③アトラクションの評価
- ④アンケート結果の反応について

○福祉部長

このほか

- ふるさと納税を取り入れた地方創生について
- かすかべ郷土かるたを地域振興に生かす地域貢献型電柱広告について
- 防災電話帳の配布について

これまでにご協賛いただいた事業所などにもお願いしています。事業所などのご厚意によりご提供いただいた協賛品と市からの記念品をお渡ししています。

- ③市内在住者の民謡や春日部高校出身者の落語など春日部市にゆかりのある方のアトラクションを実施し、大変喜んでいただけました。
- ④聞き取りによるアンケート調査では、9割以上の方からよい評価をいただいています。

このほか

- 消防団応援の店について
- 指定管理をもっと拡大すべきではないか



敬老会のアトラクションの様子

## 春日部駅付近連続立体 交差事業の進捗と 今後の見通しについて



一 佐藤 議員

- 春日部駅付近連続立体交差事業に関連し、以下伺います。
- ① 事業の進捗状況および東武鉄道からの提案内容について
  - ② 東武鉄道からの提案を踏まえた今後の予定について
  - ③ 平成29年度中に事業認可される見通しについて
  - ④ 完成までの東西の回遊性を高める方策について
  - ⑤ 今後の市長の考えについて
- 鉄道高架担当部長
- ① 現在、早期事業化に向けて、事業主体の埼玉県や東武鉄道と協議を重ねていますが、その中で東武鉄道から輸送改善の提案があり、11月末に計画案が示されました。春日部駅の拠点性向上やまちの発展に寄与する内容と考えています。
  - ② 課題検討の中で県、市、東武鉄道の3者合意の計画として取りまとめた後、国土交通省との協議等に進む予定です。
  - ③ 想定より大きな改善内容が含まれており、当初の予定に

対して一定の検討時間を要するものと考えています。

④ 東西の行き来について、工事期間中の東西通行の申し入れや、事業着手までの対策を検討したいと考えています。

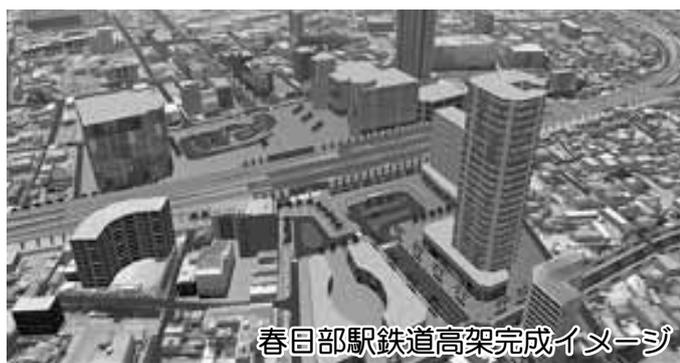
### ○ 市長

⑤ 輸送改善は、事業効果をさらに高め、本市はもとより、ひいては県東部地域の発展に寄与すると考えています。

今後も本市のさらなる発展のため、早期の事業化に向けて全力で取り組んでいきます。

このほか

○ エキスパート職員の活用について



春日部駅鉄道高架完成イメージ

整備イメージは、あくまでも市が作成したものであり、鉄道事業者を含む地権者と調整したものではありません。

## 路上喫煙防止 対策について



美 寛 議員

- 路上喫煙防止対策については、喫煙マナーや環境美化意識の向上、路上喫煙による身体および財産への被害を防止し、もって安全で清潔かつ快適な生活環境を確保する目的から、「春日部市路上喫煙の防止に関する条例」が、平成25年10月に施行されました。
- これにより、春日部駅周辺地域においては、路上喫煙禁止区域が指定されました。
- 本市では、その目的を達成するために、さまざまな取り組みがされてきたものと思えます。そこで、以下伺います。
- ① 新型タバコへの対応について
  - ② 条例施行から約3年における効果について
- 環境経済部長
- ① 本市では、やけどや火災の危険性、吸い殻等が散乱する可能性が低いことから、路上喫煙禁止区域内での規制対象外とする方針ですが、マナー

の観点などから喫煙所の利用を案内するなど、周囲への配慮を促す指導を考えています。

今後は、国の動向を見極めながら弾力的に運用の見直しを図りたいと考えています。

② 条例施行後、吸い殻や指導対象者が大幅に減少しており、一定の成果を挙げたと考えています。引き続き路上喫煙の危険性を周知するとともに、巡回活動やキャンペーン、関係団体との啓発活動で、より効果的に路上喫煙の防止を図りたいと考えています。

### このほか

○ 公共空間の利活用について

## いきいきクラブの 充実について



一 弘 岩谷 議員

- 第6期高齢者保健福祉計画において、健康維持・増進、生きがいづくり、在宅での生活を支える、地域の支え合いや見守りの大きく4点に分け、施策を推進しているとのことですが、これらの実施にもご協力いただいているいきいきクラブの重要性を市はどう評

価しているのか。また、補助金増額等の支援充実について質問します。

### ○ 福祉部長

本市においても、高齢者の方々が地域の中で心身の健康を保ち、充実した生活を送るため、ボランティアや生きがい・健康づくり活動、見守り活動などの事業を行っているいきいきクラブの役割は、地域コミュニティを考える上でも重要であると認識しています。

補助金の増額につきまして、各クラブの活動充実を図るための一つの方策であると考えられます。また、連合会に所属していない高齢者の団体の方にも補助を行うということについても、団体を育成するという観点からは一定の効果はあるものと考えられます。しかし、全庁的な補助金見直し方針に基づき、研究する必要があると考えます。

### ○ 市長

今後とも生涯現役で活躍でき、行政とともに歩んでいただけるよう取り組んでまいります。

このほか

○ 観光立市かすかべ実現に向けて

このほか

○ 観光立市かすかべ実現に向けて

**春バス・クレヨンしんちゃん  
ラッピングバスについて**



木村 圭一  
議員

本年7月より第三次春バス運行が開始され、さらにクレヨンしんちゃんラッピングバスにより認知度が高まっています。利用者も春バスの運行を非常に期待しているのではないかと思います。しかしながら市民からは、春バスの本数が少ない、特に日曜や夜間の運行を増やすことはできないのかという意見もあり、市はどのように考えているのか。また、現在発表されている新たな2路線のうち、赤沼・武里駅ルートでは、春日部中央総合病院や一ノ割駅東口の停留所をどのように考えているのか。春バスのバス停にもクレヨンしんちゃんを活用することについてはどうかを伺います。

**○都市整備部長**

春バスは、日曜と年末年始を除き、祝日も運行しています。夜間は、民間バスやタクシー事業者との競合が懸念さ

れますので、市内公共交通全体を検討する必要があります。春日部中央総合病院の停留所は、敷地内への乗り入れが可能か調整を行っており、一ノ割駅は、安全上の課題が多いため、駅前の交通環境を考慮しながら検討していきます。

キャラクターを活用した停留所は、キャラクター使用のさまざまな条件があり、著作権を持つ会社の承諾を得ることが課題と考えています。

**このほか**

○防災センターのリニューアルについて

○新婚応援について

**市立医療センター開院後の  
外来診療状況について**



水沼 日出夫  
議員

市立医療センターの外来診療について、開院直後から、「医療センターになつたら、かかりつけ医の紹介状がないとかかれないのですか」といった声を聞くに及び、開院情報特集した広報6月号を見直したところ、初診の人、すなわち、かかりつけ医の紹介

状を持っている人、とも読み取れる記載がありましたので、改めてその真意を伺います。

また、開院から5カ月の運営の中で、どのような課題が生じ、そして対応が成されてきたのか。併せて外来患者にもやさしいおもてなしの実現に向けて、これからの医療センターの運営方針に係る考え方について伺います。

**○病院事務部長**

初診の方は、紹介状をお持ちでなくても、総合案内で診察券の発行等を行った後、ブロック受付に進み、受診をしていただいています。外来のお問い合わせでも、受診ができる旨を説明しています。

開院後、外来患者の増加などにより、新しい課題も生じています。会計時の混雑解消のため、自動精算機の増設をするなど順次、対応に努めていきます。また、施設の快適性などの向上だけでなく、接する職員の心配りも重要です。今後も施設の改善とともに、案内や接遇の向上を図ります。

**このほか**

○市民と協働のまちづくりについて

○自主防災組織育成事業について

**コミュニティ・  
スクールについて**



中川 朗  
議員

コミュニティ・スクールとは、学校と地域が連携し、地域と一体となって子どもたちを育む、地域とともにある学校づくりを進める仕組みです。現在、本市では学校評議員制度のもとで地域住民が参画する仕組みとなっていますが、コミュニティ・スクール制度も有効であると考えます。

全国的にも、コミュニティ・スクールの指定を受けた小中学校が増えており、県内でも、4市で小学校7校、中学校2校の9校が指定されています。また、平成29年度では100校程度、深谷市や久喜市では全校が指定されるように要望するそうです。

このような状況の中、コミュニティ・スクールの導入について、本市ではどのように考えているのか伺います。

**○学務指導担当部長**

埼玉県教育行政重点施策の中に、「コミュニティ・ス

クール設置の推進」が挙げられており、市教育委員会としても、情報収集や県との連携を図っています。

本市では、学校、保護者、地域からの要望を踏まえながら、今後の学校再編と併せて検討していきたいと考えています。また、今後も地域に根差した特色ある学校づくりを支援していきます。

**このほか**

○庁内シンクタンク「かすかべ未来研究所」について

○かすかべフードセレクションについて

○立地適正化計画について



コミュニティ・スクールの概略図

### 市内農業活性化に 予算を増やして 徹底支援を



今尾 安徳  
議員

内牧地区では、梨やブドウなどをはじめとして直売やもぎ取り体験などを行い、甘熟梨などはブランド化も効果を発揮しているものと思います。

しかし、先日、ある梨農家さんから梨の生産を今年で辞めるというお話を伺いました。諸事情があるようですが、特にこの甘熟梨は、販売が始まればすぐに注文がきて売り切れてしまうというぐらい需要がある状況で、成功している事例だと思います。直接の離農ではありませんが、この梨農家さんの決断を思うときに、やはり農業の後継者問題について考えざるを得ません。

市として、独自の所得保障など、農業従事者の家族を支援するような制度の創設なども含めて考えていくべきではないかと思えます。

そこで、農業に対する予算増額の考えについて伺います。  
○環境経済部長

農林水産業費に関しては、農業の振興のため、意欲ある農業者、将来の農業を担う若い農業経営者、農業に関係する団体などの活動状況や、ご要望、ご意向を伺いながら総合的な見地に立って、実情に即した予算措置を講じています。

今後も、国や県の補助制度や人的資源を活用し、効果的な予算措置を講じていきたいと考えています。

このほか  
○子どもの成長発達を保障する学童保育指導員の大幅な処遇改善を



### 放課後子ども総合 プランについて



鈴木 一利  
議員

全ての児童が放課後などで多様な体験・活動ができる環境整備として、本市でも平成28年3月に「放課後子ども総合プラン春日部市行動計画」が策定されました。本計画は、放課後児童クラブ、および放課後子ども教室に関わる事項に特化されています。

そこで、以下伺います。  
①放課後児童クラブの現状と安全対策  
②放課後子ども教室の現状と学生との連携による放課後子ども教室の実施状況  
③放課後子ども総合プランに示された平成31年度までの目標達成に向けての課題

○子育て支援担当部長  
①28年12月1日現在、1487人の児童が在籍し、放課後から午後6時半まで、夏休みなどは午前8時から午後6時半まで保育を行っています。

災害発生時は、児童の安全を第一に考えマニュアルを基

に避難させ、児童を保護者に引き渡すまでお預かりします。  
○社会教育部長

②平成28年度現在15校で実施しており、年間7550人の児童の参加があります。また、工作教室やパソコン教室などにおいて、大学生や中学生にも協力をいただいています。

③実行委員会の中心となる人材の確保が課題となっており、退職された教員に協力いただきなど、人材確保の確立を図りたいと考えています。

このほか  
○各種大会児童・生徒派遣補助金について

### 子育て世代の 流出を止めるために



古沢 耕作  
議員

本市の子育て世代（20代から40代）の人口減に、私は大変、危惧を抱いています。

その状況下でも、認可保育所に入れない、待機児童の数が増えている、という実感を持っています。

本市では、保護者が育児休業中のケースなどを待機児童

数に含めていませんが、これを改める考えはありませんか。また、国の新しい子育て制度では、小規模保育などの地域型保育の活用を求めています。本市の小規模保育所の認可数は何と「ゼロ」であり、近隣他市に大きく後れをとっています。今後、小規模保育を活用して、待機児童の解消につなげる考えはありますか。

最後に、子育て事業への大胆な予算シフトを実行し、保育料の完全無料化、あるいは、第2子以降の無料化を提言し、市の考えを伺います。

○子育て支援担当部長  
国で待機児童の定義を統一する動きがあることから動向を注視し、対応していきます。

また、地域型保育事業の実施では、具体案を持っている事業者の相談を受けています。

○市長  
保育料は、質の高い保育を継続的に実施する必要から、一定の負担をいただくものと考えています。今後も「日本一幸せに子育てができるまち」を目指し、さまざまな中身の施策を展開していきます。

このほか  
○新電力導入の成果を検証する

## 農政問題について



河井 美久  
議員

先日、茨城県坂東市で開かれた農業に関するイベントに訪れる機会があり、そばの無料配布や農機具の販売など、大変活気にあふれた様子を目の当たりにしてきました。

本市でも、毎年勤労感謝の日に農業祭を開催しています。農業振興のため、以前にも農業祭の一般質問を行いました。その後どのような取り組みがなされたのか伺います。

### ○環境経済部長

また、庭先直売についても一般質問を行いました。こちらもどのような取り組みが進められてきたのか伺います。

農業祭の内容の充実として、従来の模擬店販売だけでなく、市内農産物を利用している飲食店による飲食ブースを増やすなどしています。また、親善大使あえかさんのコンサートや、小学3年生以下のフットサル大会も開催し、来場者が増えています。他にも、農

産物品評会では参加賞の見直しや、産業祭における品評会との統合などで充実を図っています。今後も、春日部市農業団体連合会との協議を進め、より充実した農業祭にしていきたいと考えています。

庭先直売については、農産物直売所マップを作成し、市ホームページへの掲載やイベントで配布しています。また、のぼり旗を作成するなど、消費者への周知を図っています。

農産物直売所の登録件数は増えていますが、今後も各農業団体の協力を得ながら進捗していきたいと考えています。

## 道路行政 （都市計画道路と 構想道路について）



進 山崎  
議員

本市における市道の延長は、平成27年末現在で約1050キロメートルあり、都市計画道路や構想道路も予定されています。

都市計画道路は昭和30年代から40年代に計画されました。50年以上経っても未整備の計画道路が数多くありますが、

50年前と比べ、社会情勢が大きく変化しています。そこで計画の見直しが必要だと思います。また、市の対応を伺います。

また、未整備の計画道路である一ノ割通り線は、どのように考えているのか伺います。

さらに、構想道路の不動院野線の延伸と、春日部駅西口大沼線についても、どのように考えているのか伺います。

### ○都市整備部長

都市計画は、基礎調査や社会状況等の変化を踏まえ変更を検討する必要があります。このことから、昨年度より市が決定権限を持つ都市計画道路のうち、未整備や未完了の8路線を見直し対象として選定し、さまざまな角度から検証を行い、廃止や変更も視野に入れ、現在、作業を進めています。

一ノ割通り線は、駅周辺へのアクセス道路としての必要性などから、存続候補路線として検討しています。

構想道路である不動院野線の延伸と春日部駅西口大沼線は、コンパクトシティの形成において再検討が必要であると考えています。

このほか  
○子育て支援について

## SDGsと春日部地球会議



栗原 信司  
議員

SDGsは、2030年までの達成を目指す持続可能な開発目標です。あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終

止符を打ち、すべての人々に公平な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進するものです。これは、日本が国連の中で一貫して訴えてきた「人間の安全保障」すなわち「国家の安全」だけでなく、「恐怖と欠乏から人間個人を守る」ことで平和が築かれるという理念に基づくものです。意識の啓発や人材育成なくしては達成できません。SDGs自体は2030年を目標にしていますが、理念としては継続していくべきと思うところ。人間一人一人の幸福追求の権利を守るために、この理念を口先だけの一過性のものとならないようにするために春日部地球会議などの開催を提案します。

このほか  
○総合政策部長

第2次総合振興計画の策定にあたっては、SDGsの考え方や要素を取り入れることは必要と考えます。これまでも市では市民フォーラムや市民ワークショップといったさまざまな会議を各部署において実施しています。今後いろいろな場面で、さまざまな会議を通じてしっかりと啓発していきます。

### このほか

○休日夜間を含む乗合タクシー

○公共施設のライトアップ

○マイナンバーカードの活用・マイナポータル



2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です

国際連合広報センターが発信するロゴマーク

**高齢者や障がい者など  
交通弱者に重点を  
置いた交通政策を**



武彦 議員  
卯月

本市では、交通政策を都市計画課が担当しているため、交通弱者対策の視点が弱いと思います。都市整備部と福祉部が連携して、交通弱者対策を充実すべきと考えます。

中でも、春バスについては、交通弱者に重点を置いた運行にするとともに、高齢者の運賃を無料とすべきです。また、バス停が遠い方もいるため、デマンドタクシーを運行するべきではないでしょうか。

ほかに、福祉タクシー券は全ての障がい者を対象にし、要介護認定者などの虚弱高齢者にも拡大するべきと考えますが、市の考えを伺います。

**○都市整備部長**

市の計画では、全ての市民が便利に公共交通を利用できることと併せて、持続可能な公共交通網の構築を目的としており、今後もこの考え方に基づき取り組んでいきます。運賃では、利便性の向上を

図りつつ経費節減や効率的な運行を行う必要から、高齢者の無料化は考えていません。

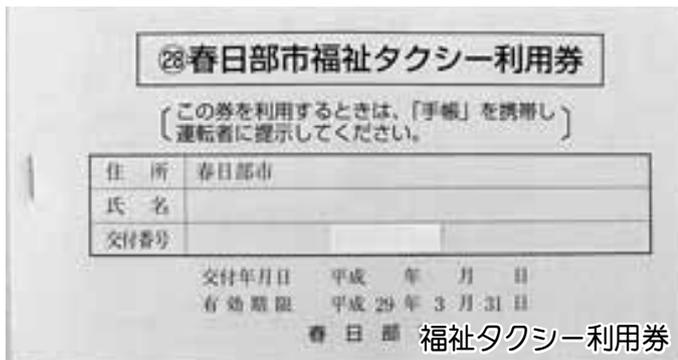
他市の事例では、コミュニティバスとの競合により、民間路線バスが撤退した例もあることから、デマンドタクシーの運行は考えていません。

**○福祉部長**

障害者手帳所持者が年々増加していること。また、要介護認定の方には介護保険制度で本人負担の軽減が図られていることもあり、新たな対象拡大は難しいと考えています。

**このほか**

○害虫・害獣対策について



**高齢化に対する公共交通の  
充実について**



義則 議員  
斉藤

最近のテレビのニュースや新聞報道を見ると、高齢ドライバーによる痛ましい事故が相次いでいます。老化現象は運動能力や思考能力に大きな影響を与えます。平成29年3月には認知症対策を強化した改正道路交通法が施行され、75歳以上の高齢者に対する認知機能検査が強化されます。

高齢者の事故防止には、国や市を挙げての取り組みが必要と考えます。そこで、免許証の自主返納者に対する優遇措置や今後高齢者の足として移動を支える春バスは、大変重要な移動手段と考えますので、その充実について伺います。

**○市民生活部長**

運転免許返納支援には、埼玉県警察によるシルバー・サポーター制度があり、免許証を自主返納した方が証明書を提示することで協賛事業所であるデパートや飲食店などで割引や優遇を受けられます。

今後も、警察や関係団体と連携し、シルバー・サポーターとして協力いただけるよう事業者に働きかけます。

**○都市整備部長**

春バスは、都市計画マスタープランや立地適正化計画など、将来の都市構造を見据えたコンパクトなまちづくりと連携した公共交通ネットワークの形成が重要です。今後の都市構造を基に、地域公共交通活性化協議会で公共交通網の構築を行ってまいります。

**このほか**

○耕作放棄地の現状と対策について

**子どもたちが安心して  
登下校できる街へ**



友和 議員  
石川

最近のニュースで見かけるようになってしまったのが、通学中の子どもたちの列に車が突っ込むといった事故などであり、全く想像もしていないことが起きています。

そのような事故に巻き込まれないようにするための一つとして、スクールゾーンがあ

りますが、そのスクールゾーンの通学時間帯に何台か、擦り抜けをしている車両があると伺っています。このことに対する市の認識を伺うとともに、スクールゾーンでの子どもたちの安全を守るために、

年1回でも警察で取り締まることのできないのか伺います。また、スクールゾーンの周知について、市のホームページなどによる啓発活動はできないものか伺います。

**○学務指導担当部長**

スクールゾーンへの進入禁止時間帯に擦り抜けをする車両があるとの報告を受けており、安全上の問題が発生していると認識しています。スクールゾーンの取り締まりは、警察署に要望書を提出することとで検討可能であるとのことから、学校の意向を確認し、必要な場合には、警察署に要望を行います。啓発については、広報紙やホームページなどで、スクールゾーンの設定区間や規制時間、違反時の罰則などの周知を行い、運転者の交通安全意識を高め、子どもたちの安全確保に努めます。

**このほか**

○災害対応における自助・共助のさらなる強化について

**地域づくりの拠点として  
公民館の充実を**



坂巻 勝則  
議員

公民館は、社会教育法に基づいて設置された社会教育施設で、その役割は市民の教養の向上、健康の増進、社会福祉の増進に寄与することにあります。その設立の趣旨に照らせば、本来公民館は無料が基本であると言えます。しかし、市は平成19年10月から有料化し、そこで学ぶ人からお金を取るようにしてしまいました。有料化前の平成18年度には年間70万8762人が利用していましたが、平成27年度の利用者は56万7413人と約14万人もの減少です。公民館の有料化は、生涯学習や地域づくり活動の場としての役割を後退させ、春日部市の社会教育を大きく後退させてしまったと言えます。

また、使用料を取っているのに「お湯が出ない」「エアコンが効かない」などの修繕要望や洋式トイレの増設など改修要望も多くあります。

公民館の使用料は無料に戻し、壊れた設備はすぐに直すべきです。老朽化が進んでいる公民館は建て替えを含めた整備計画を検討すべきですが、市の考えを伺います。

○市長

公民館の使用料は、市民の皆さまに十分に浸透、理解されているものと考えており、無料に戻す考えはありません。また、公民館の整備計画については、公共施設全体の整備計画の中で考えていきます。

このほか

○豊春駅前通りの拡幅と歩道の整備を急げ

**春日部市商工振興センター  
廃館に伴う進捗状況について**



海老原光男  
議員

春日部市商工振興センターが閉館となります。平成29年3月31日が目前に迫っています。

そこで、平成28年11月21日付けで、市長から春日部商工会議所会頭宛てに提出された「春日部市商工振興センターの利用停止に伴う事務所

移転等について」の文書の中で、「1、法律的な規制(3)平成29年4月1日以降、旧センターは、早急に除却(取り壊すこと)することを予定しています。」とありますが、今後の商工振興センターの跡地活用について伺います。

○環境経済部長

今後の商工振興センターの跡地活用として、中心市街地の活性化や人が集まるような活用を主眼に進めています。現時点での考えられる施設機能として、休日や夜間にも多くの市民が利用できる通年開館の行政サービスセンターや、今後、県からの権限移譲が予定されているパスポートセンターやイベントなどの多目的な利用が図れるコミュニティースペース。さらには、市の物産や観光などの地域資源を広くPRすることを目的とし、多くの人が訪れる観光スペースなどがあげられます。

また、現在、国から中心市街地に労働基準監督署やハローワークを立地したいとの相談も受けており、それらの機能についても、併せて検討しています。

このほか

○市営住宅について

**創意工夫のある食育教育のために、  
庄和地域も自校給食に**



大野とし子  
議員

春日部地域の自校給食は、豊かで魅力のある学校給食の実施、創意ある給食指導の実施等が評価され、文部科学省の学校給食表彰をこの8年間で6回受賞しています。児童が皮をむいた食材や育てたお米を給食に取り入れるなど、創意工夫に溢れた食育教育ができています。

センター給食では、大量に作るため、食材の形や大きさを揃えるため冷凍食品を使う頻度が高く、また、調理時間においても、自校給食は汁物は30分前に作りませんが、センター給食は、午前11時には作り終わって配送します。このような点から食材の香りがする、細やかな調理による給食の提供等が難しく、創意工夫の食育教育に限界があると考えます。

さいたま市では、日本一の教育都市を目指し、「しあわせ倍増プラン」を策定し、合

併した岩槻区も全校自校給食にしました。総合振興計画にも位置付けながら、市長の英断で進めました。子育て日本一というなら春日部地域の豊かな自校給食を庄和地域にも広げていくべきと考えますが、市長の考えを伺います。

○市長

本市の学校給食については、自校方式、センター方式、それぞれの特徴を生かしながら、今後も安心・安全でおいしい給食を提供してまいります。

このほか

○住宅が急増した東中野地域のインフラ対策をきちんと



自校方式の調理の様子

## 大規模災害における 消防体制について



金子 進  
議員

近年、国内各地で私たちの

身を脅かすようなさまざまな自然災害が発生し、平成28年4月に発生した熊本地震、また10月には鳥取県中部を震源とした地震が発生し甚大な被害となつてしまいました。今後、巨大地震の発生が危惧されていますが、本市の地域防災計画では東京湾北部地震と茨城県南部地震が今後30年以内に約70パーセントの確立で発生するとされています。

このような大規模な災害の発生に対して本市の消防としての体制と他市や他県からの応援体制について、また災害現場での自衛隊や警察、医療関係者などとの連携はどのように行っているのか伺います。

### ○消防長

消防本部では、災害規模が一定を超えると全職員が自主参集する体制を確保しています。また、警防本部を立ち上げ、指揮・命令系統を統括し、

保有する消防力を最大限發揮する体制をとっています。

大規模災害発生時に本市の消防力では対応が困難な場合、近隣消防本部に応援要請を行います。さらに、大規模な応援が必要と判断した場合、県下応援や緊急消防援助隊等の出勤要請を行います。

大規模災害発生時には、全国から消防・自衛隊・警察や災害派遣医療チームなどの援助隊が被災地に集結し、一斉に活動を行っていきます。

### このほか

○ふるさとかすかべ応援寄附金について



消防訓練の様子

## 春日部市の防災について



吉田 剛  
議員

今年4月の熊本地震、そして10月には鳥取でも大きな地震がありました。昨年9月には台風の影響により記録的な大雨が降り市内各所にて冠水被害が生じました。本市では、災害に備えて防災計画を作成

していますが、この計画は実際に災害が生じたときにどれくらい実用的なものでしょうか。いつ起きてもおかしくない災害について、行政、企業、市民の皆さんが実際にどうやって動くのかを検証することが喫緊の課題だと考えます。

そこで、今回は本市の災害について、主に地震と風水害に対してどのような防災対策を実施しているのか伺います。

### ○市長公室長

春日部市地域防災計画では、災害から市民の皆さまを守るため、予防対策、応急対策、復旧対策などに主要な施策を掲げ、計画を進めています。風水害に対する取り組みと

しては、河川や水路の整備等を含めた総合的な治水対策や、市内建設業界団体と災害時にご協力いただくための協定を締結しています。

地震に対する取り組みとしては、小・中学校の耐震化や上下水道施設等の地震対策を進めています。また、自主防災訓練では、30種類の訓練をメニュー化して実施の支援をしています。訓練時には、自助、共助の大切さをご理解いただくため、リーフレット等を用いて周知を図っています。

### このほか

○創業支援について

**介護保険「新しい総合事業」はサービスと専門性の向上を**



並木 敏恵  
議員

要支援と認定された高齢者のホームヘルプサービスとデイサービスは、市町村が行う

「新しい総合事業」に移行することになりました。すでに移行した自治体では「卒業」と称したサービス打ち切りや、資格のないボランティアで行っているところがあります。

2017年度からは、「新しい総合事業」の実施が義務付けられています。基本的な考えを伺います。

また、「要支援」のホームヘルプサービスやデイサービスは、重症化させないために高い専門性が重要です。そのため、現行のサービス水準を維持できるのか、費用負担はどうなるのか伺います。

国は、住民相互の支援による生活支援・介護予防を計画していますが、支援が必要な方には今後もサービスと専門性を引き上げるべきではありません。将来に渡って現行水準を維持すべきと考えますが、市の考えを伺います。

### ○健康保険部長

ホームヘルプサービス、デイサービスは、現行の水準維持が重要と考え、サービスや費用負担もこれまでと同様の内容を予定しています。

専門的な支援が必要な方は現行のサービス水準を維持しつつ、掃除などの生活支援だけで十分な方には、その方に適したサービスを提供するという考えを進めていきます。

### このほか

○国保の都道府県化で、春日部の国保はどうなるのか

## 常任委員会行政視察

(◎委員長 ○副委員長)



総務委員会 (上越市)  
◎金子 進 ○木村 圭一 大野とし子  
今尾 安徳 岩谷 一弘 吉田 剛  
古沢 耕作 山崎



厚生福祉委員会 (長野市)  
◎佐藤 一 ○鈴木 一利 石川 友和  
並木 敏恵 矢島 章好 河井 美久  
小久保博史 栗原 信司



建設委員会 (四日市市)  
◎栄 美 ○水沼日出夫 坂巻 勝則  
卯月 武彦 会田 幸一 小島 文男  
蛭間 靖造 武 幹也



教育環境委員会 (大和郡山市)  
◎荒木 洋美 ○斎藤 義則 井上 英治  
松本 浩一 鬼丸 裕史 滝澤  
海老原光男 中川 朗

### 閉会中の委員会活動

- ▽総務委員会  
10月12日～14日  
行政視察：上越市（公共施設等総合管理計画及び個別施設計画について）、富山市（オープンデータの活用）の推進について、黒部市（新庁舎の建設について）
- ▽厚生福祉委員会  
10月12日～14日  
行政視察：岐阜市（スマートウエルネスぎふについて）、松本市（松本ヘルス・ラボについて）、長野市（健康長寿のまち）などの「への取り組みについて）」
- ▽建設委員会  
10月11日～13日  
行政視察：四日市市（近鉄川原町駅付近連続立体交差事業について）、東海市（治水対策事業について）、安城市（中心市街地拠点整備事業について）
- ▽教育環境委員会  
10月11日～13日  
行政視察：奈良市（小中一貫教育について）、大和郡山市（産業の活性化について）、伊丹市（「農」の振興プランについて）
- ▽議会運営委員会  
10月31日～11月2日  
行政視察：陸前高田市（災害時における議会運営について）、気仙沼市（災害時における議会運営について）、会津若松市（①議会改革の取組について ②見て、知って、参加するための手引書「会津若松市議会白書」について）
- 11月22日  
平成28年12月定例会の運営について
- ▽地域活性化対策検討特別委員会  
1月19日  
テーマに対する対策について
- ▽新庁舎建設検討特別委員会  
11月18日  
最終報告書（案）について
- ▽議会改革検討特別委員会  
1月19日  
予算決算特別委員会の設置について  
・会派のホームページ作成における政務活動費の支出について
- ▽全員協議会  
1月31日  
・その他の協議事項について  
・春日部市本庁舎整備基本計画の策定について

次の定例会は  
2月20日(月)  
開会予定です

今定例会傍聴状況		月日	傍聴者数	主な日程
11	28	30	5	上程・説明
12	2	0	0	質疑
6	6	53	0	委員会
7	7	17	0	一般質問
9	9	64	0	一般質問
13	13	13	0	一般質問
14	14	23	0	一般質問
16	16	4	0	討論・採決
合計	合計	179		

- ▽広報広聴委員会  
12月20日  
議会だより第46号の発行について
- ・議会報告会の検証について  
1月5日  
・視察結果報告書について  
・議会だより第46号の発行について
- ・今後の議会報告会について  
1月20日  
・今後の議会報告会について

### 傍聴して一言

傍聴席の車いすのスペースに座りやすい椅子が欲しい。

男性・79歳

補聴器の設置や、傍聴席の傾斜を緩くして欲しい。

性別・年齢 未記入

春日部市のアピールをどんどん進めて、住みよい市になることを強く希望します。

女性・70歳

市議会を見て、真剣な議論であると分かりました。機会あるごとに傍聴してみたい。

男性・68歳

市議会が日本の政治の縮図であり、根幹だと思っております。いずれ県議会、国会に波及されることを希望します。

男性・76歳

議員が傍聴席を意識している様子がよく分かりました。約60席の傍聴席に、もっと来ていただくことが大事です。市側の姿勢も変わります。

男性・61歳

※割愛させていただいた部分もあります。

### 議会報告会を開催しました

市議会では開かれた議会を目指し、議会報告会を開催しています。

今回は10月29日(土)にふれあいキューブ4階市民活動センターにおいて、9月定例会の決算議案を中心に報告を行いました。また、後半には、初の試みとなるグループに分かれて皆さまからご意見を伺う意見広聴会も行いました。

お忙しい中、ご来場いただきました皆さまには、貴重なご意見をありがとうございました。ありがとうございました。

なお、市議会ホームページでは、当日配布しました資料やアンケートの集計結果などを掲載していますので、ぜひご覧ください。

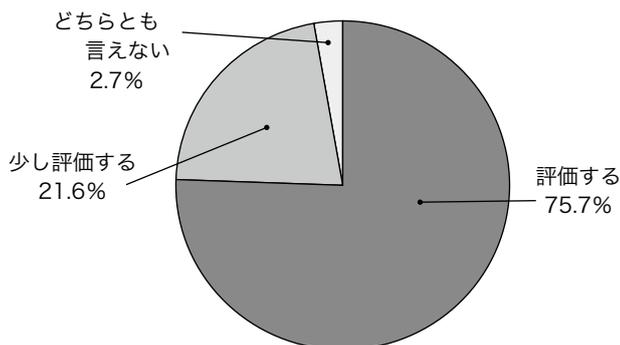
春日部市議会

検索

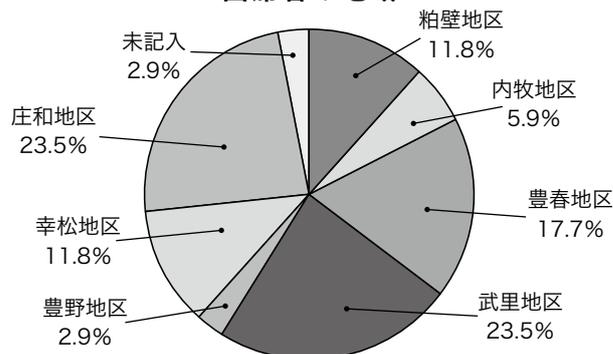


### 議会報告会アンケート集計結果（一部抜粋）

議会報告会を開催したことへの評価



出席者の地域



4つのグループに分かれて行った意見広聴会

### 編集後記

新春を迎え、広報広聴委員一同、心よりお喜び申し上げます。

市議会では、上記にもあるとおり、昨年の10月29日に議会報告会を開催いたしました。特に今回は、グループに分かれた意見広聴会を実施しましたが、初めての試みで至らぬ点も多かったことと思います。今回の反省を生かしながら、今後も内容充実に努めてまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

#### 広報広聴委員会

- |        |       |
|--------|-------|
| 委員長    | 矢島 章好 |
| 副委員長   | 石川 友和 |
| 委員     | 水沼日出夫 |
| 委員     | 斉藤 義則 |
| 委員     | 大野とし子 |
| 委員     | 古沢 耕作 |
| 委員     | 木村 圭一 |
| 委員     | 蛭間 靖造 |
| オブザーバー |       |
| 議長     | 会田 幸一 |
| 副議長    | 栗原 信司 |

〒344-8577

埼玉県春日部市中央六丁目2番地

春日部市議会

TEL 048-736-1111 (代表)

内線3116

再生紙を使用しています。